

権力を告発する！

2016/11/22

No.001

公安警察による全学連大会襲撃弾劾！ 告訴・国賠ニュース

発行：全学連救対部

03-3651-4861

mail_cn001@zengakuren.jp

9月1日～2日に都内で開催した全学連第大会の会場前で、参加者に暴力的な襲撃行為を行った公安警察を絶対に許しません。

公安警察は大会参加者に突然襲いかかり、メガネや帽子など身につけているものをはぎ取って奪い去る、胸倉をつかんで殴る、地面に引き倒す、首を締め上げるなどの白昼公然たる暴行におよび、暴行をやめさせようとした仲間たちにはそれ以上の苛烈な暴力をふるいました。



京大同学会委員長・作部羊平君(写真中央)に一斉に襲いかかる公安警察【9月1日朝】



大会2日目も公安警察は参加者に暴行をふるった

この公安警察の襲撃行為は、公安警察(警視庁公安部)の責任者・星隆夫や芝拓臣、遠山信次、岡野直人などが現場で指揮を執っていたことに明らかのように、明白な組織的決定に基づいた国家権力による暴挙です。

今回の公安警察の権力犯罪は、現在の日本社会の政治状況の象徴です。沖縄では、高江ヘリパッド建設をめぐる機動隊の暴力が吹き荒れ、現場のマスコミ撮影すら抑圧されています。今年6月には大分県別府市で、参院選での野党関連施設で、大分県警が違法に監視カメラを仕掛けたことが発覚。

大会での公安警察の襲撃は、京都大を先頭とした「全国大学でのストライキの復権」へ踏み込んだ全学連運動の前進への恐怖です。全学連は公安警察の弾圧をはね返し、日本全国に学生自治会を甦らせませす。京大4学生への「無期停学」処分撤回をかちとり、第2波ストライキで反撃します。

9・21記者会見うちぬく！

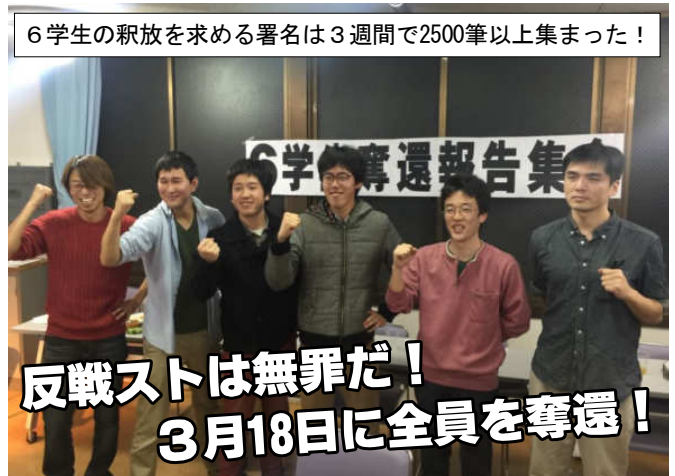
全学連と弁護団は9月21日、東京・霞が関の弁護士会館で記者会見を行いました(右写真)。

記者会見では、警視庁公安一課の星隆夫、芝拓臣、遠山信次、岡野直人らを行われた権力犯罪の実態を明らかに、「特別公務員暴行陵虐罪」での告訴と国家賠償請求訴訟による法的な反撃にうって出る方針を表明し、参加した記者から質問が相次ぎました。

裁判闘争への圧倒的カンパをお願いします！



権力による政治弾圧を完全粉砕！ 京大処分撤回×第2波ストへ！



告訴・国賠への圧倒的カンパをお寄せください！

全学連は安倍政権の戦争政治との最先端の攻防として、告訴・国賠闘争を最強の弁護団とともに闘いぬきます。裁判にあたって、弁護士費用含め多額の費用がかかります。

ぜひとも、全学連に圧倒的カンパをお願いします！

(郵便振替) 00190-0-766112 「全日本学生自治会総連合」

【当面する行動方針】

- ◆ **11・30 韓国・民衆ゼネスト連帯集会-デモ**
11月30日(水) 13時半～ @東京・代々木公園
- ◆ **12・12 京大大集会**
12月12日(月) 12時～ @京都大学時計台前(クスノキ前)

